

令和5年3月3日

件 名 日米豪共同訓練における部隊間交流について

概 要 このことについて、本日、中国四国防衛局から説明がありましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 国からの説明内容

- 令和5年3月6日（月）～3月8日（水）にかけて、海上自衛隊、航空自衛隊、米空軍及び豪空軍が共同訓練及び部隊間交流が行われる予定である。
- 本訓練は、昨年6月に行われた日米豪防衛相会談の共同声明で強調された、3か国の相互運用性及び即応性の強化に資するものである。
- 共同訓練は九州周辺空域で実施され、部隊間交流は岩国基地で行われる。
- 部隊間交流では、3か国の部隊間での意見交換、機体見学等を実施する予定である。
- 参加部隊は以下のとおりであるが、岩国基地では部隊間交流と移動のための航空機の離発着のみを行う予定であり、岩国基地を拠点とした共同訓練は予定していない。
 - (1) 航空自衛隊：航空戦術教導団 RC-2
 - (2) 海上自衛隊：第31航空群 EP-3及びOP-3C
 - (3) 在日米空軍：RC-135
 - (4) 豪空軍：P-8A
- 新型コロナウイルス感染症対策については、「3密」の回避、ソーシャルディスタンスの確保、マスクの着用、手指の消毒、地元自治体等の取り組みを踏まえ、適切な感染対策を講じる。
- なお、豪空軍は、岩国市内のホテルを使用する予定である。
- 訓練の詳細は別紙のとおりである。

2. 国への要請内容（口頭要請）及び回答

【要請内容】

- 安全対策及び騒音の軽減に十分配慮すること。

【回答内容】

- 本日の要請については承った。
- 要請の内容については、直ちに本省に報告するとともに、米側にも伝える。

(お知らせ)

令和 5 年 3 月 3 日
航 空 幕 僚 監 部

日米豪共同訓練の実施について

航空自衛隊は、下記のとおり、海上自衛隊とともに、米空軍及び豪空軍との I S R (情報収集・警戒監視・偵察) に関する共同訓練並びに部隊間交流を実施します。本件は、「自由で開かれたインド太平洋」を維持・強化し、日米豪部隊間の相互運用性及び緊密性の拡大に資するものです。

記

- 1 目的
部隊の相互運用性の向上及び相互理解の促進並びに日米豪間の防衛協力の深化
- 2 実施日 (基準)
令和 5 年 3 月 6 日 (月) から同月 8 日 (水)
- 3 実施場所 (基準)
(1) 共同訓練：九州周辺空域
(2) 部隊間交流：海上自衛隊岩国航空基地
- 4 参加部隊等
(1) 航空自衛隊：航空戦術教導団 R C - 2 × 1 機
(2) 海上自衛隊：第 3 1 航空群 E P - 3 及び O P - 3 C × 各 1 機
(3) 在日米空軍：第 5 5 航空団 R C - 1 3 5 × 1 機
(4) 豪空軍 : 監視・即応団 P - 8 A × 1 機
- 5 訓練項目
情報交換訓練
- 6 その他
新型コロナウイルス感染症への必要な対策を講じた上で実施します。



海上自衛隊
<https://www.mod.go.jp/msdf/>

PRESS RELEASE

令和 5 年 3 月 3 日
海上幕僚監部

(お知らせ)

日米豪共同訓練について

海上自衛隊は、「自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けて連携を強化すべく、次のとおり航空自衛隊とともに、米空軍及びオーストラリア空軍と I S R（情報収集・警戒監視・偵察）に関する共同訓練を実施します。

1 目 的

- (1) 海上自衛隊の戦術技量の向上
- (2) 海上自衛隊と航空自衛隊との協同による作戦能力の向上
- (3) 海上自衛隊と米空軍及びオーストラリア空軍との相互運用性の向上

2 期 間

令和 5 年 3 月 6 日（月）～ 3 月 8 日（水）

3 訓練空域

九州周辺

4 参加兵力

- (1) 海 上 自 衛 隊：EP-3、OP-3C
- (2) 航 空 自 衛 隊：RC-2
- (3) 米 空 軍：RC-135
- (4) オーストラリア空軍：P-8A

5 訓練項目

情報交換訓練

6 その他

- (1) 共同訓練に合わせ、岩国航空基地にて部隊間交流を行います。
- (2) 新型コロナウイルス感染症への必要な対策を行い、実施します。